

翠陵会報



会長 あいさつ

会長 山口 享

五月一日、日本全国が新たな時代の始まりに湧きました。新元号である「令和」には「素晴らしい歴史や文化を持つ日本で、人々が美しい心を寄せ合う中、文化が生まれ育ち、明日への希望とともに、次代を生きる子どもたちが、大きな花を咲かせることができるといふ思いが込められている」ということだ。

振り返りますと平成の世は、戦争のない平和な時代でありました。一方、少子化、超高齢化そし

て人口減少という「日本社会の縮小」が始まった時代でもありません。この鳥取県も例外ではなく、少子高齢化の波が押し寄せています。過疎地域は大きな打撃を受け、地方と市街地とのバランスが崩れてしまいました。

そのような状況において、地域に根差した学校の真価が問われています。地域や保護者も一体となつて、魅力ある学校運営、カリキュラム作りが求められています。それができれば、広域化を生



創立百周年に向けて

校長 中島 靖雄

翠陵会員の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また日頃から母校八頭高校に対しまして、温かい御支援をいただき心から感謝申し上げます。

いよいよ「令和」の時代がスタートしました。今や時代の流れはたいへんなスピードで、本校を取り巻く環境もどんどん変わってゆきますが、ずっと大切にしていきたいと思います。いつまでも変わらないものもあります。

その一つが学校の記念日、「節目の年」です。本校は、大正十五年

年に誕生しましたが、大正十五年というのは十二月二十四日までで、翌二十五日から昭和元年です。本校は、ほぼ昭和とともに誕生した学校であるということになります。そして元号で言うと、平成七年、十七年、二十七年と「七」のつく年に周年行事を行ってきました。

現在、創立九十四年目です。で、次に「七」のつく年（令和七年）には、記念すべき本校創立百周年を迎えるのです。

皆様には是非、この創立百周年

に向けて今から各年代でいろんなつながりを作っていただき、旧交を温めるとともに、また次のステージに進む原動力にしたいだけければと願っています。皆様が集まりの際には、本校生徒の文武両面にわたる活躍を話題にしたいだけけるよう、職員一丸となって日々の教育活動に取り組んで参りますので、今後も引き続き母校を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

同窓生のつどい

昭和52年3月卒業生還暦同窓会

◆とき 平成31年1月3日 ◆ところ ホテルニューオータニ

平成31年1月3日(木)にホテルニューオータニにおいて、八頭高等学校昭和52年28期卒業生還暦同窓会を開催しました。校長先生をはじめ94名の同窓生に参加していただきました。最初に代表理事森本正孝君のあいさつ、司会者は、田中裕之君、山田寿子さんをお願いしていました。明るく和やかな雰囲気での進行でした。恩師の先生からもお祝いと励ましの言葉をいただきました。会場は、終始笑顔が溢れ笑い声が響いていました。

互いの近況、仕事や家族の話等、いつまでも話題は絶えることなく、楽しい時間を過ごせました。還暦は、遠い話だと思っていましたが、瞬間にその時を迎えた感があります。

60歳を過ぎると、どうしても病気や健康の話が多くなりがちですが、何歳になっても新しい活動や経験にチャレンジしていく気持ちを持ち続けることが大切だと思います。全員に配布した同窓会冊子の中には、参加出来なかった同級生達のメッセージを掲載しましたが、新しい仕事やボランティアで活躍している人達もいて、勇気や希望もたくさんいただきました。校歌にもある「命輝く」とは、年齢に関係なく八頭高校にかかわった多くの人達すべての人達に向けた言葉だと思いました。

そして、数多くの優秀な人材を育てて来た八頭高校ですがこれからも地域発展と人作りを担っていくと期待しています。また、母校の発展と先生方、同窓会の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。次回の同窓会もいっそう充実したものにしていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。

昭和52年28期卒業生幹事 谷本 清通



平成30年度部活動大会成績 (平成30年4月～平成31年3月)

運動部編

【ホッケー (男子)】

平成30年度全国高等学校総合体育大会中国地区予選

2位 決勝 対 横田 インターハイ出場

平成30年度全国高等学校選抜ホッケー大会中国地区予選

代表校決定戦 八頭5-0山陽(広島)

全国選抜出場決定

【ホッケー (女子)】

平成30年度全国高等学校選抜ホッケー大会中国地区予選

代表校決定戦 八頭6-0瀬戸南(岡山)

全国選抜出場決定

第50回全国高等学校選抜ホッケー大会

準々決勝 八頭2-3丹生 ベスト8



わかとり国体以来33年ぶりの本国体出場した男子ホッケー部

【バレーボール (男子)】

平成30年度鳥取県高等学校バレーボール選手権大会

3位 中国大会出場

平成30年度鳥取県高等学校総合体育大会 バレーボール競技の部

3位

【バレーボール (女子)】

平成30年度鳥取県高等学校バレーボール選手権大会

準優勝 中国大会出場

平成30年度鳥取県高等学校総合体育大会 バレーボール競技の部

3位

平成30年度鳥取県高等学校新人バレーボール大会

準決勝 八頭0-2米子西 3位決定戦 八頭0-2米子北斗

4位で中国新人出場決定

【サッカー】

第97回全国高校サッカー選手権鳥取県大会

準優勝 2回戦 八頭5-0倉吉東

準々決勝 八頭1-0境

準決勝 八頭1-0米子東

決勝 八頭0-5米子北

【硬式野球】

平成30年度春季鳥取県高等学校野球大会

優勝 中国大会 山陰大会に出場

第100回全国高等学校野球選手権記念鳥取大会

2回戦 八頭11-5鳥取工 3回戦 八頭3-8鳥取城北

【ソフトテニス】

平成30年度第54回鳥取県高等学校ソフトテニス新人戦

[女子団体] 3位 県高校選抜大会・中国選抜大会・中国新人大会への

出場権獲得

平成30年度第44回鳥取県高等学校選抜ソフトテニス大会

[女子団体] 4位 第9回中国高等学校ソフトテニス新人大会

出場権獲得

【陸上】

第53回鳥取県高等学校総合体育大会陸上競技の部

[男子] 800m 2位 中島 滉貴 (3-1)

1500m 2位 西川 雄貴 (3-1)

3000m 3位 中島 滉貴 (3-1)

5000m 2位 木原 昂 (3-1)

3000mSC 3位 大呂 恵雨 (2-1)

5000mW 2位 桑田 大輔 (2-5)

総合 2位 加藤 宏弥 (3-4)

トラック 2位

[女子] 100m 優勝 尾崎 星 (1-1)

200m 優勝 尾崎 星 (1-1)

400m 2位 岸本 百桃 (1-1)

800m 優勝 岸本 百桃 (1-1)

3000m 2位 田口 音々 (3-1)

3000m 3位 杉村 和香 (2-1)

5000mW 2位 清家 里紗 (3-3)

3000m 3位 小谷 翼 (3-5)

総合 3位

トラック 2位

第71回中国高等学校陸上競技対抗選手権大会兼全国大会中国地区予選会

[女子] 100m 優勝 尾崎 星 (1-1)

200m 2位 尾崎 星 (1-1)

800m 4位 岸本 百桃 (1-1)

以上 2名ともインターハイ出場

第61回鳥取県高等学校新人陸上競技大会

[男子] 800m 2位 中村 大毅 (2-1)

1500m 3位 尾田 崇佑 (2-6)

5000m 優勝 桑田 大輔 (2-5)

総合 6位

トラック 3位

[女子] 100m 優勝 尾崎 星 (1-1)

200m 優勝 尾崎 星 (1-1)

400m 岸本 百桃 (1-1)

800m 優勝 岸本 百桃 (1-1)

1500m 3位 小谷 彩乃 (2-1)

3000m 2位 小谷 彩乃 (2-1)

総合 4位

トラック 優勝

平成30年度部活動大会成績 (平成30年4月～平成31年3月)

第27回中国高等学校新人陸上競技選手権大会

100m 優勝 尾崎 星 (1-1)
400m 優勝 岸本 百桃 (1-1)

【陸上(駅伝)】

第53回鳥取県高等学校総合体育大会駅伝競走の部

[女子] 優勝 (2年連続都大路出場)
[男子] 2位



2年連続都大路出場！女子駅伝

【柔道】

第53回鳥取県高等学校総合体育大会柔道競技

[男子団体] 3位
[女子団体] 3位
[男子個人] 60kg級 準優勝 川原 匠悟 (3-1)
3位 山田 玖遠 (2-6)
66kg級 準優勝 石破 大暉 (3-7)
3位 高橋 司 (1-1)
73kg級 優勝 小川 竜弥 (3-1) インターハイ出場
81kg級 3位 鈴木 和真 (3-1)
3位 堀田 航汰 (1-6)
90kg級 準優勝 落合 俊也 (2-1)
[女子個人] 48kg級 3位 増田 七夢 (2-4)
3位 澤田 羅夢 (1-3)
57kg級 準優勝 中江 音羽 (3-1)
3位 横野 沙世 (2-5)

平成30年度全国高等学校柔道選手権大会鳥取県大会

[男子団体] 3位
[女子団体] 準優勝
[男子個人] 60kg級 優勝 田中 李空 (1-1) 全国選抜出場決定
3位 野口 夏輝 (1-5)
66kg級 準優勝 越野 颯斗 (2-2)
73kg級 3位 今嶋 悠貴 (1-1)
81kg級 準優勝 堀田 航汰 (1-6)
[女子個人] 48kg級 準優勝 増田 七夢 (2-4)
3位 澤田 羅夢 (1-3)
57kg級 準優勝 横野 沙世 (2-5)

【剣道】

平成30年度鳥取県高等学校総合体育大会剣道競技の部

[男子団体] 優勝 インターハイ出場
[男子個人] 優勝 加藤 竜成 (3-1) インターハイ出場

平成30年度全国高等学校総合体育大会剣道大会

[男子個人] 準優勝 加藤 竜成 (3-1)
インターハイ準優勝は山陰勢初！

平成30年度全国高等学校剣道選抜大会鳥取県予選会

[団体] 優勝 全国選抜出場



インターハイで準優勝した加藤竜成さんと顧問の二子石先生

【男子弓道】

第61回中国高等学校弓道選手権大会鳥取県予選会

[個人] 4位 谷口 勇志 (3-6) 中国大会出場

【女子弓道】

第61回中国高等学校弓道選手権大会鳥取県予選会

[団体] 5位 中国大会出場

【水泳部】

平成30年度鳥取県高等学校総合体育大会水泳競技の部

[女子] 100mバタフライ 2位 山口 梨緒 (3-2)
100m背泳ぎ 3位 川上 日和 (1-3)
200m背泳ぎ 3位 植田 穂香 (2-2)
メドレーリレー 3位 他合計20種目で中国大会出場

第68回鳥取県高等学校新人水泳競技大会

400mメドレーリレー 3位 大野 唯人 (2-3)
懸樋 佑 (1-5)
倉見 大輝 (1-3)
澤 光樹 (2-4)
[女子] 50m自由形 3位 垣田 唯那 (2-3)
400m自由形 2位 明里 花 (1-6)
100m背泳ぎ 2位 川上 日和 (1-3)
100mバタフライ 優勝 川上 日和 (1-3)
[男子] 総合 3位

文化部編

【将棋】

第42回全国高等学校総合文化祭将棋部門鳥取県予選兼

第38回近畿高等学校総合文化祭将棋部門鳥取県予選

[女子団体] 優勝 梅實 唯 (2-4)
谷本 真衣 (2-5)
八田 望未 (2-5)
[女子個人] 同率優勝 田中 萌 (2-3) 植田 生来 (2-7)
近畿高等学校総合文化祭将棋部門に出場

第27回全国高等学校文化連盟将棋新人大会県予選兼

第17回中国地区高等学校将棋選手権大会県予選

[女子個人] 優勝 八田 望未 (2-5)
第3位 谷本 真衣 (2-5)

両名とも第27回全国高等学校文化連盟将棋新人大会と第17回中国地区高等学校将棋選手権大会の出場権獲得

第17回中国地区高等学校将棋選手権大会

[女子個人] 5位入賞 八田 望未 (2-5)
9位 谷本 真衣 (2-5)

全国新人大会に出場決定

【放送】

第65回NHK杯全国放送コンテスト鳥取県大会

[ラジオドキュメント部門]

[朗読部門] 優秀賞 「どうなる八頭高食堂」 優秀賞
神崎 凛 (2-7) NHK全国大会に出場
[アナウンス部門] 奨励賞 井上 香好 (2-5)
近畿高校総合文化祭に出場

鳥取県高等学校総合文化祭放送部門

[ビデオメッセージ部門]

優秀賞 「華麗なる鳥取」
田形 飛琉 (2-6)
以上来年8月 全国高校総合文化祭に出品・出場
[朗読部門] 優秀賞 神崎 凛 (2-7) 岸本 星乃 (2-7)
[アナウンス部門] 奨励賞 矢部 裕菜 (2-2) 井上 香好 (2-5)
以上中国大会出場

【書道】

第50回県高校書道展

連盟賞 木下 莉那 (2-3)
H30近畿高等学校総合文化祭京都大会出場決定
連盟賞 小塚さくら (1-2)
奨励賞 大谷愛奏鈴 (2-7) 入江 玲衣 (1-7)

第27回国際高校生選抜書展

[団体の部] 中国地区 準優勝 (3年連続3回目)
[個人の部] 秀作賞 森木咲耶花 (2-4) (上位200位/14217点中) 他12名入選

八頭高等学校教育振興会・翠陵会報へのご協力について (お願い)

八頭高等学校教育振興会の趣旨



本校の教育振興につきましては、かねてより格別のご理解とご支援を賜り、誠に有難く、厚くお礼申し上げます。

さて、30年前に発足いたしました「八頭高校教育振興会」は、みなさんの温かいご支援により、部活動の振興、魅力ある図書購入など八頭高教育の推進に大きく寄与しています。つきましては出費多端の折とは存じますが、以上の趣旨をおくみとり頂き、ご支援を賜りますようお願いいたします。ご入金はお封の振込用紙をご使用ください。前年度までは同窓会報賛助金とさせていただきますでしたが、今年度から同窓会報賛助金と教育振興会とに振り分けさせていただきますことになりました。

編集 後記

今年男子ホッケー部がわかとり国体以来初となる本国体出場を決めました。三十三年ぶりの快挙です。当時中学生だった私は、ベレー帽を被り、八頭高校のグラウンドでプラカードを持ちました。その当時は懐かしく振り返り、後輩でもある選手たちの活躍を本当にうれしく思いました。